

教科用図書調査に関する報告書

美術	観点別評価		「◎」優れている	「○」標準的	「△」やや劣る
選定の観点		選定の視点	開隆堂	光村	日文
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている美術科の目標達成に結び付く内容になっているか。	◎	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	◎	○
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	△
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	○	○	○
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、デジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	○	◎	○
	6	SDG s など、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	○	○	◎
内容	1	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を育む工夫がなされているか。	◎	◎	○
	2	表現及び鑑賞の活動を通して、〔共通事項〕を身に付けることができるよう、配慮がなされているか。	○	△	○
	3	発想や構想したことを基に、材料や用具などを生かして工夫し、創造的に表すことができるような内容となっているか。	△	○	○
	4	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、生活や社会を心豊かにする美術の働きなどについて考えることができる内容となっているか。	◎	○	△
	5	我が国及び諸外国の作品における独特な表現形式など、多様な表現方法を活用できるような工夫がなされているか。	○	○	◎
	6	互いのよさや個性などを認め、尊重し合うとともに、互いの個性を生かし合い協力して創造する喜びを味わわせる工夫がなされているか。	○	○	○
	7	事故防止のために、使用する材料や用具、活動場所における安全や衛生面などに配慮した内容となっているか。	○	◎	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○
	2	生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	△	○
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	△	○	◎
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	○	○